

Oリングの材質と適合流体

シール部には、流体、温度等の使用条件により適合しない場合があります。使用の際、試験でのご確認の上で使用下さい。
下記一覧表は参考としてご使用下さい。

◎良 ○やや良 △条件による

材 質	ニトリルゴム	クロロプレンゴム	フッ素ゴム	パーフロ	エチレンプロピレンゴム
記 号	NBR	CR	FKM	Perfluor	EPDM
使用温度範囲	-20~+80℃	-20~+80℃	-20~+180℃	-20~+220℃	-40~+140℃
流 体					
ア ス フ ァ ル ト	○	○	◎	—	—
ア セ チ レ ン	◎	○	◎	—	◎
アセトアルデヒド	—	—	—	◎	○
アンモニアガス	◎	◎	—	—	◎
硫 黄	—	◎	◎	—	◎
エ タ ノ ー ル	◎	◎	◎	—	◎
エチレングリコール	◎	◎	◎	◎	◎
L P G	◎	○	◎	—	—
塩 素 ガ ス	—	—	◎	—	—
ガ ソ リ ン	◎	—	◎	—	—
空 気	◎	◎	◎	—	◎
ク ロ ロ ホ ル ム	—	—	◎	◎	—
グ リ セ リ ン	◎	◎	◎	◎	◎
原 油	○	—	◎	—	—
次亜硫酸ソーダ	○	◎	◎	—	◎
臭 素	—	—	◎	—	—
蒸 気 (100℃)	—	—	—	—	◎
水 銀	◎	◎	◎	—	◎
水 素	◎	◎	◎	—	◎
スピンドル油	◎	—	◎	—	—
水 素	◎	◎	◎	—	◎
窒 素 ガ ス	◎	◎	◎	—	◎
ディーゼル油	◎	△	◎	—	—
ブ タ ン	○	○	◎	—	—
ブ チ レ ン	○	△	◎	—	—
ブ ロ バ ン	◎	○	◎	—	—
メ タ ノ ー ル	◎	◎	—	—	◎
硫酸ナトリウム	◎	◎	◎	—	◎

※流体名、温度を指示頂きましたら適合シール材質を適定させていただきます。

クイック・カップリング 保守、点検

クイックカップリングを安全にご使用いただく為、定期的にクイックカップリングを点検して下さい。
異常があれば、新品と交換していただくか購入先へお問い合わせ下さい。
ソケットのシールOリングは、消耗品ですのでプラグと接合時にリークが発生した場合新しいOリングと交換して下さい。
バルブOリングは、交換出来ませんので購入先か弊社にお問合せ下さい。



注 意

ご使用いただく為の注意

- 適用流体以外の流体を流さないで下さい。
- 最高圧力、使用温度範囲を超えないようにして下さい。
- 加圧状態での脱着は、しないで下さい。
- 最大締付トルクを超えて取付けしないで下さい。
- 衝撃、引張り、曲げなど加えないで下さい。(リーク、破損の原因となります。)
- 金属粉、ゴミなど混入すれば、リーク、作動不良の原因になりますので取り除くようにして下さい。
- Oリングは、常に油分がついている状態にして下さい。油分がなくなれば摩耗、切損、老化などが起こりリークの原因になりますので鉱物性グリース等を塗布して下さい。
- バルブの先端をハンマーなどでたたかないようにして下さい。故障の原因になります。

メートルコックの使用条件及びご注意事項

メートルコック

ご使用の際条件につきましては、

- ◆ 水圧：0.7MPa以下
- ◆ 温度：常温(50℃以下)
- ◆ 流体：空気、水(蒸気は、不可)
- ◆ 上記でのご使用お願い申し上げます。



注 意

最高使用圧力を超過して連続使用しないで下さい。
使用温度範囲外で使用しないで下さい。
シール材Oリングの損傷(真鍮製のみ)グリースが融け外部に出てしまいます。
流体に金属粉、ゴムなどが混入しておりますと閉止ハンドルの開閉時閉止に付着しキズが付くことがあります。

条件外のご使用の場合漏れの原因になりますのでご注意下さい。